



校報

わきいち

和合協力 気力体力 意志強固 知識探求 創立 明治8(1875)年7月15日

〒010-0342

男鹿市脇本脇本字上野1番地1

男鹿市立脇本第一小学校

TEL 0185-25-2215

FAX 0185-22-2009

HP www2.namahage.ne.jp/~wakiichi

プロフェッショナルから

校長 佐藤 和久

◆「もっと、秋田が好きになる。」…現状を嘆くばかりではなく、もう一度私たちが暮らす「秋田県」の良さを見つめ直してみよう。きっとそれが「秋田県」の明るい未来へと繋がると考えました。…と、ABS秋田放送のホームページで説明されています。実はこれ、ABSの*コーポレートメッセージです。

◆先月、文化庁子供のための芸術体験機会の創出事業として、ABSアナウンサーの読み聞かせ会を5・6年生を対象に開いていただきました。来校したのは、アナウンス部の林さくらさんとウーデンジェニファーさんです。自ら図書館に足を運び、子どもたちの健やかな成長への願いを込めて選んできた絵本の読み聞かせに、子ども達は静かに耳を澄ませました。スピーカーを通る機械的な音声と違い、柔らかく上品な声も印象的でした。◆読み聞かせ会の終了後、子ども達からの質問に答える形で職業・アナウンサーについてお話をいただきました。その中で、「テレビが見る人を笑顔にできる仕事であること」や「一つの番組を協働で創り上げていく魅力」等がこの仕事への志望動機とおっしゃっていました。勿論、難関の採用試験を突破し、企業としてのABSとマッチングした結果、現在のお二人がある事は言うまでもありません。また、「放送事故にならないよう、時間への意識が欠かせないこと」や「取材相手の人間的な魅力を引き出すことの難しさ」等、テレビやラジオからは直接見えない厳しさ・苦勞についても教えていただきました。これらのお話は、キャリア教育の観点から大変有意義なものでした。

◆お二人のように”高い志をもち、秋田で活躍するプロフェッショナル”がいることも秋田の誇れるところだと思います。ABS秋田放送の言葉をお借りして、「ACTION!」。秋田の未来を切り開く大きな担い手となる子ども達には、男鹿から、脇一小から、「明日の風」を吹かせてほしいと思います。

*コーポレートメッセージ…企業のイメージや経営方針を表したもの



★ABS読み聞かせ会…「林 さくらさんと、ウーデン ジェニファーさん」

◆読み聞かせ会の「絵本」の紹介◆

『ピロードのうさぎ』原作:マージェリイ・W・ビアンコ

訳・絵:酒井駒子(ブロンズ新社 2007.4)

『生きる』詩:谷川俊太郎 絵:岡本よしろう(福音館書店 2013.9)

『王さまと九人のきょうだい』中国の民話

訳:君島久子 絵:赤羽末吉(岩波書店 1969.11)

『どんなかんじかなあ』著:中山千夏 絵:和田誠(自由国民社 2005.7)

*秋田県立図書館や秋田市立中央図書館(明徳館)から選んできていただきました。

「ABSアナウンサー読み聞かせ隊」の様子は、YouTubeチャンネルで配信中です。



お願い 帰宅時刻が変更になりました！学校では、午後4時30分には家に入っているように指導しています。

★日没時刻がかなり早くなり、先月16日から子どもたちの帰宅時刻をさらに変更しています。暗くなってから子どもだけで出歩かないよう、保護者やご家族、地域の皆様の声かけをお願いします。

ありがとうございます 男鹿地区更正保護女性会の皆様から 手作りマスクが届きました

「寒い冬に向け、マスクを役立てて！」



6年〇〇〇〇さん・〇〇〇〇さんと男鹿地区更正会女性会の皆様

11月4日(水)に男鹿地区更生保護女性会(吉田萬里子会長)の皆様から赤い羽根共同募金会の協力を得て作られた布マスクを寄贈していただき、全校児童を代表して6年〇〇〇〇さんと〇〇〇〇さんが受け取りました。「新型コロナウイルス感染症とインフルエンザの予防のために役立ててほしいです」と吉田会長さんがお話ししていました。

*「更生保護女性会」…更生保護事業に進んで協力し、誰もが人として尊重され、心豊かに生きられる社会になるよう活動する全国組織のボランティア団体です。

★他にも、たくさん皆様からご芳志をいただいております。

- ・複数の祖母様から チラシ製ゴミ入れ小箱
- ・卒業生様から ピクチャーカード



修学旅行 2020.11.19~20 ふるさと秋田を満喫！ 友との語らいもよい思い出に



仙北・横手・湯沢地域への修学旅行に出かけ、県南の”秋田のいいところ”をたっぷり見聞きし、体験してきました。また、クラス全員で共にする活動を通して、クラスの絆も深まりました。修学旅行の一番の思い出を尋ねたら、「ホテルの部屋で友達とお菓子を食べてながらたくさんおしゃべりしたことかな」という返事も返ってきました。決して他の活動がつまらなかったわけではなく、2回の行き先変更(中止もあり得る)の中で、友達とゆくり心おきなく過ごせたことが何よりもうれしかったようです。このことを取っても、修学旅行ができてよかったと思います。

- ★主な活動◆ 榊細工づくり(仙北市角館)◆ 武家屋敷・町並み散策(仙北市角館)
- ◆ 田沢湖畔散策(仙北市田沢湖)◆ 踊り体験 with わらび座団員(仙北市田沢湖)
- ◆ 増田の蔵・町並み散策(横手市増田)◆ 横手市増田まんが美術館(横手市増田)
- ◆ 稲庭うどんづくり(湯沢市稲川)
- ◆ 秋田ふるさと村…ワンダーランド、スペースシア、村内散策(横手市)

けむりも怖いぞ！ 火災からの避難訓練

暖房器具の欠かせない季節となりました。最新の暖房器具は安全装置が充実しているとは言え、火の元には細心の注意が必要です。学校では、火災を想定した避難訓練を実施しました。東分署員の協力の下、出火元から離れる避難の他に、高学年は煙を充満させた玄関風除室からの避難を体験しました。口をハンカチで塞ぎ、低姿勢で避難することの大変さを感じ取っていました。 脱出成功「前が見えなかったわ」



脱出成功「前が見えなかったわ」

30秒×1つに勝つ！ 健康委員会の呼びかけ

健康委員会主催の児童集会が行われ、新型コロナウイルス感染症とインフルエンザの予防を呼びかけました。集会ではクイズと実演を通して、これまでの取組—マスク着用や手洗い、手指消毒、三密の回避等の大切さを確認しました。「新型コロナ 第3波」の中で、備えは万全にしたいと思います。尚、本校の感染症予防対策等について『秋田魁新報』(2020.11.15付)で紹介されました。 手洗いで「隅々までしっかりね」



手洗いで「隅々までしっかりね」

ねえ、聞いて！ 教育相談、始めました

学級担任は、子どもたちとの日常的なコミュニケーションや定期的な学校生活アンケートなどを通して、子どもたちの思いに耳を傾け、気持ちよく学校生活を送れるよう努めています。今年度は、年数回の教育相談強調週間を設け、これまで以上にじっくりと子ども達と向き合い、何気ない話題から生活・学習の悩みの解決法まで、様々なことを話し合う時間をつくっています。 相談中「へえ～！ そうなんだ」



相談中「へえ～！ そうなんだ」

甘い誘いにご用心！ 薬物乱用防止教室

6年生では体育科保健学習として、薬物乱用防止教室を開きました。男鹿署員と秋田市にあるチャイルド・セーフティー・センターの方を講師に、薬物の種類や人体への悪影響、薬物への誘いからの退避法などを学びました。最近では、大学生の大麻使用事案が報道されています。薬物乱用は、大人の世界の話ではなく、子ども達にも迫っているという危機感が重要です。 密売人登場「いいモノあるよ」(危険)



密売人登場「いいモノあるよ」(危険)

暮らしの中で相手を思い合いながら！ 障がい理解教室で学ぶ

本校では、これまで障がいのある子どもとそうでない子どもとが交流・共同学習を通して相互理解を図る取組の他に、特別支援学校から講師をお招きし、障がいのある人との関わり方などを学ぶ機会を設けてきました。今年度も学年のテーマに応じて、体験活動を取り入れた障がい理解教室を開きました。今後も子どもたちが人の多様性を認め、共に尊重し合いながら協働して生活していくことができるよう、障がい理解教育と心のバリアフリーのための取組を進めていきます。

- ◆ 学年テーマ(講師) ◆ 1年「私たちの周りには いろいろな人がいるよ～大きい目をもとう～」(天王みどり学園) ◆ 2年「クイズ だれのための工夫かな?～見て、聞いて、体験して～」(天王みどり学園) ◆ 3年「耳の不自由な人を理解しよう」(聴覚支援学校) ◆ 4年「目の不自由な人を理解しよう」(視覚支援学校) ◆ 5年「手足や体の不自由な人を理解しよう」(きり支援学校) ◆ 6年「困り感のある人を理解しよう～『きこう』って何?～」(天王みどり学園)



5年生…車いすの補助を体験中です！
★「床とマットの間のちょっとした段差を乗り越えるのにもコツが必要だよ。」

★第23回男鹿市小・中学校社会科作品展 (敬称略)

- ◎優秀賞 4年 ○○ ○○ 6年 ○○ ○○
- ◎優良賞 4年 ○○ ○○ 5年 ○○ ○○
- ◎Congratulations 5年 ○○ ○○ 6年 ○○ ○○

★第9回男鹿潟上南秋交歓ミニバスケットボール大会

- ◎第3位 船越男子ミニバスケットボールスポーツ少年団

【脇一小在籍のメンバー】(6年)○○○○、○○○○

★第37回秋田県空手道少年錬成大会

- ◎小学2年生男子個人組手 第2位) 2年 ○○ ○○
- ◎小学2年生男子個人形 第3位) ○○ ○○
- ◎小学校低学年団体組手 第1位 秋田武心会



※国語科「いろいろな意味をもつ言葉」の学習で、多義語を用いた川崎洋の詩『とる』の一部を例として、国語辞典を使って、『言葉を探したり、語句や性質や役割のうえで類別したりして言葉遊びの詩を作りました。』

「ひく」
四年 ○○○○

ともだちが かぜをひく
ぜんこうで つなをひく
わりびきだ ねだんひく
さんかくじようぎ せんをひく
おりようりて あぶらひく
はっぴようで ピアノひく



子どもたちの五七五…

♥さつまいもほくほくあちちえ顔なる (3年 ○○○○さん) 心もほくほく!

♥ハロウィンに顔つきかぼちゃが主役だよ (3年 ○○○○さん) Trick or Treat!!

♥マラソンで一位に追いつけあきらめずラスト一周勝負が決まる (5年 ○○○○さん) 駆け引き!

♥声でかく悪役演じ大仏へ最後の発表拍手かっさい (6年 ○○○○さん) 悪役・バースター、東大寺に現る!

♥六年生一番最後でてっぺんかざる劇とあいさつビシツときめる (6年 ○○○○さん) 大役の任!



おめでとう
ごぞいす!



★全校マラソン大会2020 <順位欄…(左)女子・(右)男子>

	◎1位				◎2位				◎3位				
1年	○○	○○	○○	○○	○○	○○	○○	○○	○○	○○	○○	○○	○○
2年	○○	○○	○○	○○	○○	○○	○○	○○	○○	○○	○○	○○	○○
3年	○○	○○	○○	○○	○○	○○	○○	○○	○○	○○	○○	○○	○○
4年	○○	○○	○○	○○	○○	○○	○○	○○	○○	○○	○○	○○	○○
5年	○○	○○	○○	○○	○○	○○	○○	○○	○○	○○	○○	○○	○○
6年	○○	○○	○○	○○	○○	○○	○○	○○	○○	○○	○○	○○	○○

★全校ウォークラリー2020



◎2位 なかよし班 10班

- 6年 ○○ ○○
- 5年 ○○ ○○
- 4年 ○○ ○○
- 3年 ○○ ○○
- 3年 ○○ ○○
- 2年 ○○ ○○
- 1年 ○○ ○○

◎3位 なかよし班 4班

- 6年 ○○ ○○
- 5年 ○○ ○○
- 4年 ○○ ○○
- 3年 ○○ ○○
- 2年 ○○ ○○
- 2年 ○○ ○○
- 1年 ○○ ○○

◎1位 なかよし班 6班

- 6年 ○○ ○○
- 5年 ○○ ○○
- 4年 ○○ ○○
- 3年 ○○ ○○
- 2年 ○○ ○○
- 1年 ○○ ○○
- 1年 ○○ ○○



★第83回秋田書道展

- <半紙> ◎三等 2年 ○○ ○○ 4年 ○○ ○○
- ◎褒状 4年 ○○ ○○ 5年 ○○ ○○
- ◎入選 3年 ○○ ○○ 3年 ○○ ○○
- 4年 ○○ ○○ 4年 ○○ ○○
- 6年 ○○ ○○
- <ハツ切り> ◎褒状 5年 ○○ ○○
- <硬筆> ◎一等 2年 ○○ ○○



★令和2年度若美・大潟秋季新人交流大会

- ◎優勝 脇一・潟西野球少年団(連合チーム)

★第12回秋田県小学生野球大会 男鹿潟上南秋支部予選大会

- ◎優勝 脇一・潟西野球少年団(連合チーム)

12月の学校行事予定

1日	火	学校安全日・各種点検日・危険箇所点検
2日	水	4～6年秋田県学習状況調査、委員会活動⑧
3日	木	委員会集会(担当:図書)、授業研究会(3年社会科)
7日	月	ALT学校訪問③③
8日	火	男鹿東中学校区校外生活指導連絡協議会②
9日	水	木曜日の6校時目授業あり
10日	木	PTA授業参観日(全校5校時限)(6年…男鹿東中入学説明会を含む)、CS企画委員会17:00～
11日	金	なわとび集会、なかよし清掃、ALT学校訪問④
14日	月	ALT学校訪問⑤
15日	火	5年校外学習(さきがけ印刷センター・県立スケート場)
16日	水	チャレンジタイム④
17日	木	読み聞かせ(2・4・6年)
21日	月	ALT学校訪問⑥
22日	火	町内児童会③
23日	水	ALT学校訪問⑦ 授業研究会(6年外国語科)、チャレンジタイム⑤
25日	金	冬のわくわく集会
26日	土	冬季休業(～1月13日)

1月の学校行事予定 (主なもの)

14日	木	冬休み明け授業開始、冬のぐんぐん集会
15日	金	チャレンジアップテスト(国語)
18日	月	チャレンジアップテスト(算数)、委員会活動⑧、ALT学校訪問⑧ 新春图画コンクール審査
27日	水	チャレンジタイム⑥

◆この紙面の情報は、11月25日現在のものです。今後、新型コロナウイルス感染症拡大予防の観点等から更に変わる場合がありますのでご承知おきください。

★問い合わせ★ 男鹿市立脇本第一小学校
TEL 25-2215 FAX 22-2009 (教頭まで)

◆前号『「自然災害」と学校』の追加分

〈大正3(1914)年3月15日〉 早朝、強震アリ。被害ナシ(*1)

註) 秋田仙北(強首)地震…震源は仙北郡。M7.1 震度7程。仙北郡の被害が最もひどく、全体で死者94人、全壊家屋640戸。地割れや山崩れが多発。(*2・4)

◆今回号『「通俗教育」と学校』

〈明治31(1898)年10月18日〉 今夜、日本赤十字社幻燈會ヲ本校ニ開ク。(*1)

〈明治33(1900)年9月10日〉 午後七時ヨリ幻燈會ヲ本校ニ開ク。幻燈師ハ、筒井新太郎氏、香川縣人ナリト。観覧者ハ役場員ヲ始メ村民多数。校舎立錐ノ地ナキニ至レリ。映画鮮明、説明亦宜シキヲ得テ、教育、衛生、風俗ノ上ニテ參觀人ヲシテ注意ヲ惹起セシメタルモノヽ如シ(*1)

〈明治34(1901)年6月6日〉 今夜、衛生幻燈會ヲ本校ニ開ク。説明員ハ秋田縣衛生課長及船越分署長、機械使用ハ飯田川諸ノ巡查ナリ。機械ハ瓦斯洋燈ヲ用ヒテ甚ニ明瞭ナリキ。見物人多数。近来ノ盛況。(*1)

〈明治36(1903)年1月30日〉 本校内ニ於テ開設ノ農事短期講習會結了セルヲ以テ修得證書並ニ閉場式執行。式後、園遊會ノ催アリ。臨場セルハ郡長代理福田郡主他、村長、学校職員、村會議員。(*1)

〈明治38(1905)年7月11日〉 脇本青年會ノ催シニカヽル教育并ヒニ恤兵の活動寫真ヲ當夜本校ニ於テ開ク。(*1)

〈明治43(1910)年6月24日〉 男鹿琴湖會ヲ當校ニ開ク。講演者トシテ高等女學校長伊東武氏、師範學校教諭鈴木俊雄氏ヲ招待セリ。(*1) ※男鹿琴湖會…明治32(1899)年発足。男鹿から秋田市に勉学に出かけた友人同志が会合を開き、故郷を偲び、時折語り合いの機会をもった事が発端。大正10(1921)年、男鹿琴湖の第1回男鹿夏季大会開催。

〈明治44(1911)年4月22日〉 當村農會馬耕傳習修得證書授与式、当校体操場ニ於テ午後一時ヨリ挙行。(*1)

〈明治44(1911)年6月24日〉 當村果樹蔬菜講習證書授与式ヲ當校体操場ニ於テ午後一時ヨリ挙行。(*1)

〈明治44(1911)年7月24日〉 本村有志者ノ漢文講習會ハ、本日ヨリ一週間、本校内ニ開ク。(*1)

〈明治44(1911)年11月15日〉 本村農會ノ主催ニカヽル農産品評會ヲ本日ヨリ三日間、當校ニ開ク。尚、本日開會式挙行。〈全17日〉 農産品評會閉會式挙行。本校出品中受賞、左ノ如シ。一、牛蒡 二等賞状 賞品鎌一挺 一、玉菜 四等褒状 (*1)

〈明治45(1912)年1月9日〉 老農石川理紀之助来校。講話アリ(*1) 石川理紀之助…1845年~1915、老農・農聖と敬称。種苗交換會を創設(*4)

〈明治45(1912)年2月26日〉 北島校長本日着任。本村農會ノ主催ニカヽル短期農事講習會ハ本日ヨリ四日間本校ニテ開會。〈全29日〉 右講習會證書授与式挙行(*1)

〈大正6(1917)年7月4日〉 通信教育ヲ主トシタル講演會開催。老武士嵯峨尚忠氏ヲ聘シ、一條ノ講話ヲ乞ヒシテ、武士道ニ関スル講話ト戊申前後ニ於テ秋田藩ノ態度ト勤王論ヲ説キ、聴衆ニ多大ノ感動ヲ与ヘタリ。午後四時ヨリ本村消防組ハ、機會ヲ利用シテ演習シタルハ、慰勞ノ感アリテ、却ツテ興アリキ。(*1)

◆わたしたちの学校は、令和2年7月15日に創立145周年を迎えました。

◀特集 故きを温ねて新しきを知る▶

明治・大正の「通俗教育」と学校

一般社会人を対象とする通俗教育(官制上は大正10(1921)年に社会教育と改称)が、脇本地区でも幻燈会や講演会、懇談会、講習会等として、多数の参加者を収容できる小学校を会場に開催されました。県・郡・村当局が直接関わるものが最も多く、村内の青年会(団)や有志、同窓会による行事や石川理紀之助等の著名人の講演、様々な余興も記録されています。通俗教育(社会教育)推進の主体は、公共団体や民間団体であり、それぞれの活動を通して、その役割を担っていたことが分かります(*1・3・4)

〈大正6(1917)年10月10日〉 午後一時ヨリ通信講演會開催セシニ、尋五以上ノ児童以外父兄ノ来會スルモノ約二百。先ズ、那珂校長ハ開會ノ辞ニ加ヘテ、英露少年ノ不幸ヲ説キ、日本少年ノ幸福ハ、却テ困苦ニ堪エヌコトナキヤト戒飭シテ降壇。次ハ、助役ノ濁酒密造矯正ト納税トツキ、小関訓導ノ補習学校トハノ教育ニツキテノ講話アリテ終了。餘興トシテ桃中軒光徳ノ神寄與五郎ノ生立ツト乃木大将閣下ト孝行兵士ノ三席ノ浪花節アリ。盛會裏ニ散會シタリ。(*1)

〈大正7(1918)年1月13日〉 當地青年ノ元氣ヲ喚起セシメ法トシテ、男鹿雄辯大會ヲ開催シ、辯士十有六名、聴者約五百名。来賓トシテ、田代郡視学、船川署長、外三十名。近来ノ盛會ニシテ、始メテノ試ミトシテ成功シタルモノナランカ。(*1)

〈大正7(1918)年9月12日〉 同窓會ヲ午後一時ヨリ開催シ、會スルモノ百四十二名。午後六時ヨリ土崎常設活動写真部ヲ招キ、會費徴収撮影セシメ、実費差引差額拾五円余ハ、貧民救助費トシテ村ニ寄付シタルハ時節柄ヨキ思付キニシテ、又本校出身先輩ノ事業トシテ在校児童ニヨキ模範ヲ示サレタルモノト思ヒ茲ニ記ス。(*1)

〈大正8(1919)年1月7日〉 通俗講演會ヲ開キ、餘興トシテ宮下猛童氏ヲ招キ、薩摩琵琶會ヲモ開キタリ。其準序左ノ如シ。一、開會ノ辞 二、講演 イ、世界ノ大勢ト青年團 那珂校長 ロ、補習学校ヲ透シテ見タル股本村 小関訓導 ハ、就学ト出席歩合 那珂校長 ニ、納税ト児童 下間助役 三、餘興 宮下猛童 イ、月下ノ陣 ロ、台湾入 ハ、西比利亞視察談 ニ、石童丸 ホ、川中嶋 従来ノ講演會ハ遠ク講師ヲ求メ、學術ヲ主トセル傾向ニアリシハ、農村ニ通セル施設ナリヤ否ヤ。此疑問ヲ解決セシ方法トシテ、学校、役場内ニ講演者ヲ求メ試ミタルニ、却ツテ結果ハ良好ノ如ク思ハレ、薩摩琵琶ノ人氣ニ投ゼルニヤ流石ノ廣キ体操場モ立錐ノ餘地ナキ盛會ヲ呈出シタルハ、新ラシキ試ミノ成功トモ云フベキカ。今ニ三回ノ経験ニ徴シテ後、講演者選擇上ノ疑問ヲ解決スベシ。(*1)

【出典・参考文献】

- *1 脇本第一小学校『学校沿革史』
- *2 内閣府防災公式ウェブサイト・防災情報「過去の災害一覧」
- *3 男鹿市史編纂委員会『男鹿市史上巻』(1995.3.31)
- *4 フリー百科事典『ウィキペディア (Wikipedia)』

◆ご家族、地域の皆様、新型コロナウイルス感染症拡大の収束が見通せない中、健康には十分留意なされ、どうぞご自愛ください。

